

# 梅 檀

## 中学生キャリアアウィーク(職場体験)を終えて



十月二十七日から三日間、国頭中の生徒が本校で職場体験を行いました。先日、その生徒たちから、お礼の手紙が届きました。頭語、時候のあいさつから始まり、相手をねぎらう言葉を入れた心のこもった手紙でしたので、一部ご紹介します。

○先生という立場で楽しかったことやつらかったこともありました。とても良い仕事だと思えました。私はまだ将来なりたい職業はありませんが、三日間の職場体験を終えて、先生という職業もいいのかと思っています。この三日間、先生の大変な作業、やりがいを知ることで良かったです。○三日間の学習の中で特に印象に残ったことは「教師の大変さ」です。毎日多くの子ともたちに勉強を教えていたり問題がわからない子に解き方を教えたりしていて、教師はすごく大変な仕事だなと思いました。

○特に印象に残っていることはずっと立っている先生のきつさです。私は今まで先生の立場で授業を行うことがなかったので、きつさや疲れを少しも見せずに授業をしている先生は本当にすごいと思います。また、がんばりノートの丸つけやコメント記

入を短い時間で行うことも大変だと感じました。

○六年生には知り合いも多いからか、すぐに緊張がほぐれました。最高学年というところもあるのか、最後までしっかりと話を聞き、先生が話し終わるまで、きちんと先生の方に体を向けていて、そこが良いと思いました。また、みんなと話しているうちに仲良くなることから、あいさつや会話などのコミュニケーションの大切さが分かりました。

○これからは学校の先生も毎日夜遅くまで学校に残って授業を考えているので、先生を助けるために、真面目に授業を受け、先生をサポートできる生徒になっていきたいと思えます。先生のやりがいを教えていただき、ありがとうございました。(中略)教師という仕事も視野に入れていきたいです。

短い三日間でしたが、多くのことを学び、働くことの大切さを実感されています。本校の子どもたちも中学生とふれあい、とても楽しそうでした。ありがとうございました。この生徒たちはぜひ教師を目指してほしいです。



### 授業参観行われぬ

長い間、感染防止対策のため、実施することができなかった授業参観をようやく十二月三日に行うことができました。廊下で子ども一人につき一時間の参観という制約はありましたが、平日にもかかわらず、たくさん保護者の方に来ていただきました。ありがとうございました。子どもたちはいつもよりワクワク・さわさわしていました。

### 学校評議委員会



十二月三日、保護者代表や地域の有識者をお招きして、学校評議委員会が行われました。学校評議委員会の目的は(1)学校運営についての改善を図る(2)学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進める、です。今回は次のような助言をいただきました。

- 子どもたちは落ちついて授業に向かっている。
- 先生は学びの共同体の理念を理解し指導しているため、聴き合うグループ活動が定着している。
- 先生のまなざしが生き生きとしている。
- 教室がきれいであり、ロッカーや掲示物が整理されている。

○授業に参加できていない子が数名いたので周りの子どもたちが支えてあげられる雰囲気を作ってほしい。

○言語環境を大切にして、子どもたちが社会に出ても困らないよう、語彙力をつけてほしい。

今回のご指導を学校経営に活かし、職員一同、子どもたちのために努力して参りたいと思います。



### 一ヶ月間無欠席 二年生

二年生は先月の一ヶ月間無欠席でした。コロナ渦の中ではありましたが毎日学校に来られたことはすごいことです！保護者の皆様のバックアップ、ありがとうございました。